



ライオンズクラブ国際協会332-C地区 第1R1Z

仙台エコーライオンズクラブ

SENDAI ECHO LIONS CLUB

2021
7月号

Vol.179



明るく 楽しく
We Serve Part 2

第67回地区年次大会

延期されていた第67回地区年次大会が2021年6月20日に仙台国際ホテルで開催されました。仙台エコーLCは会員増強優秀賞を頂き、メンバーからは齋藤裕子Lが国際会長賞、菅原博Lが国際会長感謝状と年間スポンサー優秀賞、鈴木秋男Lにはガバナー特別賞(長期運営功労賞)が贈られました。



永富ガバナーから加藤ガバナーへ



Contents

1 第67回地区年次大会

2 新三役ご挨拶

3 例会TOPICS

- ・第1419回 新旧役員交歓会
- ・第1420回 新三役抱負を語る!!

例会 本日のスピーチダイジェスト

4 仙台こだま支部 認証伝達式

- アクティビティと行事のご報告
- ・レディの会 総会
 - ・ゴルフ同好会 総会

5 一年を振り返って

6 年間計画(2021年9月~12月)

役員・委員会のお知らせ

新入会員紹介

今月号の寄稿 L.佐藤 裕司

編集後記 PR情報委員長 L.大久 晃功

新三役ご挨拶



第60代会長
L.倉林 三四郎

仙台エコーLCの新年度が始まりました。昨年度は、コロナ禍の中で例会の開催もままならない時期があるなど、運営の判断が難しい1年間だったと思います。そうした中でした、菅原正和L、山地謙一L、高橋博子L、成田三郎L、そして、林孝子Lの新メンバーが入会したことや記憶に新しいこだま支部の結成など多くの素晴らしいことのあった一年でもありました。橋本会長、阿部幹事、佐々木会計、1年間本当にありがとうございました。

今年は、「明るく楽しくWe Serve Part2」をスローガンに運営させていただきます。
①CN60周年に向けた準備、②クラブのスマホやZOOMなどのオンライン化の推進、③楽しい委員会活動、④新入会員5名で明るく楽しいクラブづくり、⑤バーベキュー大会で親睦会以上の実現の5つの項目を指針にエコーらしく進んでいきたいと思います。明るく楽しく活動をしていきましょう！

今年度、皆様のご指導とご鞭撻何卒よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。



第60代幹事
L.荒井 美佐子

昨年からコロナウイルス感染が拡大して、思うような活動が難しい中、今期、倉林三四郎会長の下で幹事を務めさせていただくことになりました。女性ライオンとして、初の幹事という大役を拝命し、身の引き締まる思いです。

今は亡き、林昭兵ガバナーのお誘いで、7年前に初の女性ライオンとして伝統ある仙台エコーLCの一員となりました。3年前には、会計として初めて三役を経験し多くの貴重な学びを得ることができ、感謝申し上げます。

倉林会長と柴田会計の親のような年齢の私ですが、まだまだ未熟なライオンです。三役でしっかりと結束し、会長スローガンの通り、「明るく楽しく」充実した会の運営ができるよう精進し、倉林会長をお支えする覚悟です。

来年は、仙台エコーLC結成60周年の節目の年となります。先輩ライオンの皆様の御指導をいただきながら、一歩ずつ歩みを進めてまいります所存です。一年間、皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。



第60代会計
L.柴田 充

今年度、歴史ある仙台エコーLC会計を拝命し身の引き締まる思いでございます。私自身、入会してから日も浅く、皆様にご指導いただく場面が多くあるかと思いますが、仙台エコーLC会計として諸先輩方が築き上げられた歴史に恥じぬよう、全身全霊で役職に取り組んでいく所存です。

さて、昨年度から続くコロナパンデミックも未だに収束の模様をみせておらず、会の活動はもとより、会員企業、私生活において多くの我慢を強いられている状況であります。新たな働き方（テレワーク等）や新たな生活様式が取り入れられるといった、まさに強制的大変革の時代を迎えております。この様な時代の中、仙台エコーLCとして会長スローガン「明るく楽しくWe Serve Part2」のもとに、このような時代だからこそ「明るく楽しく」会員の皆様の為に、会長・幹事と心を一つに取り組んでまいります。

一年間、皆様のご支援宜しくお願い致します。

◆例会 TOPICS

第1419回例会 新旧役員交歓会

2021.6.24 (木)

今年の新旧役員交歓会は東洋館にて行われました。恒例の3役ラペルピンの引き継ぎと花束贈呈を行い、倉林三四郎新会長と荒井美佐子新幹事、柴田充新会計によるご挨拶がありました。今年はお祝いの舞に水木流の水木歌那夕（みずきかなゆう）さんから素晴らしい踊りを舞台でご披露頂きました。乾杯のご発声は安道光二Lが登壇されました。また本日は今期入会した成田三郎Lの入会式も執り行われました。新しい年度はコロナ禍も去り、徐々にライオンズ活動も再開できますことを祈念しております。



第1420回例会 「新三役抱負を語る!!」

2021.7.8 (木)

この日から新年度新体制がスタートを切り、倉林三四郎会長の一年が始まりました。この日は前ガバナーの永富により届いた年次大会での表彰状が手渡されました。新三役による恒例のご挨拶「新三役抱負を語る!!」では3名が思いを語り、新会長からは入会から今日までの経緯、本年度の達成したいことをお話しさされました。



例会 本日のスピーチダイジェスト

第1416回例会 2021.5.13(木)

「仙台エコーLCの入会を顧みて…」

スポンサーである故錦戸光一郎Lとの出会いいや40年前の入会に至る経緯など楽しくお聴かせ頂きました。これからも時に厳しくも正しきご指導でクラブを導いて頂きたく思います。



(㈲宮城部品商会
代表取締役
L.鈴木 秋男

第1418回例会 2021.6.10(木)

「支部クラブの運営について」

ずっとスピーチを依頼していた仙台わかば支部の佐藤なな子Lにお越しを頂き、支部運営の4つの課題である1)運営面、2)会員増強、3)アクト、4)時系列についてたいへん興味深いお話を頂きました。



仙台わかば支部
L.佐藤 なな子

第1417回例会 2021.5.27(木)

「新入会員スピーチ」

今期の新入会員である成田三郎Lが登壇し、仙台に来るまでのこと、開業からエコー入会までの経緯や今後のビジョンについてお話し頂きました。共にエコーメンバーとして、今後のご活躍を祈念しております。



(株)BULL's JAPAN
代表取締役
L.成田 三郎

第1421回例会 2021.7.26(月)

「コロナ禍での経営と子ども食堂への模索」

仙台市内中心に飲食店を展開する大房社長にお越し頂きました。昨年からのコロナ禍での経営の話、その最中に2店舗を出店、さらに子ども食堂を運営しての地域貢献についてのお考えをお話し頂きました。



株式会社ノムタベル
代表取締役
大房 新様

仙台こだま支部 認証伝達式

2021.6.27 (日)



今期最後の日曜日、青葉区中央のルフランにて仙台こだま支部認証状伝達式が執り行われ、キャビネットから多くの方にご参加頂きました。熊野神社禰宜で石川隆穂様（仙台いづみLC会長）より永富淳次ガバナー、橋本誠一仙台エコーLC会長、こだま支部会長予定者の伊藤孝Lがご祈祷頂き、とても厳かで神聖な時間を来場のみなさんと一緒に過ごさせて頂きました。

続いて阿部善信幹事によるご来賓紹介、スポンサークラブから橋本誠一会長による代表挨拶、仙台こだま支部幹事予定者の山口克弘Lによる経過報告、仙台エコーLCの会則委員長藤堂寿光Lによる会則の採択が行われました。認証状伝達式では認証状とこだま支部旗、ゴングが永富淳次ガバナーから会長予定者の伊藤孝Lに手渡され、ご挨拶を頂戴しました。

その後、チャーターメンバーの紹介、ライオンズの誓いの後、伊藤孝Lの挨拶のあと、全員でまた会う日までの斎唱をし、次期ガバナーの加藤俊治Lにライオンズローラをして頂き、伊藤孝Lによる閉会ゴングで認証式の一切を終了いたしました。この日はコロナ禍によるソーシャルディスタンスや三密にならないようにと、万全に会場準備をしてくださったルフランのスタッフの皆さん、本当にありがとうございました。

■332-C地区からの出席者

332-C地区ガバナー:L.永富淳次 前地区ガバナー:L.木川田明弘 地区ガバナーエレクト:L.加藤俊治

キャビネット幹事:L.相澤十四男 キャビネット会計:L.砂金喜一

ライオンズクラブ・薬物乱用防止委員会委員長:L.新木絆嗣 仙台LC会長:L.山田倫明 仙台五城LC会長:L.清水美奈子
仙台いづみLC会長:L.石川隆穂 仙台泉中央LC幹事:L.阿部千晴

仙台こだま支部 新会長ご挨拶 仙台こだま支部会長 L.伊藤 孝



仙台エコーLCの皆様へこだま支部会長として、チャーターメンバーを代表し結成経過と今後の抱負を申し上げます。

2021年6月27日仙台エコーLCこだま支部は、難病、糖尿病、献血、災害の対策支援に特化したクラブとして発足し、認証されました。今年は東日本大震災後10年目の節目の年であり、また新型コロナウイルス感染症のパンデミック2年目であります。このような時期に支部クラブの発足ができたことは何かしら運命を感じます。

結成経過は、2020年12月、東北福祉大学LCとレオクラブ(2021年6月で解散予定)のレオクラブ会長以下レオ学生から、山口克宏Lを通じて4年間のレオクラブ活動を通して社会奉仕について実践できたことが素晴らしい体験となり、今後も大学内にボランティアサークルを結成して継続したい旨の相談がありました。新サークル名は東北福祉大学レグルス(Regulus)です。仙台エコーLCの人たちと相談した結果、こだま支部クラブは、他大学の学生とも連携し、大学生のボランティアサークルと共に、私たちが掲げた、難病、糖尿病、献血、災害の対策支援に特化した事業を支援いたします。今後仲間と共に議論を重ねてまいりますとともにこだま支部として十分な機能を発揮できる体制づくりに力を尽くし、アクティビティに賛同する多くの会員を集め、キャビネット内の各委員会の指導を受けながら、少しでも社会に貢献できる奉仕活動に努めてまいる所存です。また仙台エコーLCの皆様から、国旗、クラブ旗並びにゴングを頂き感謝申し上げます。キャビネットの皆様やエコーLCのご指導とご支援をお願いし会長挨拶といたします。

アクティビティ
行事のご報告

レディの会 総会 2021.7.28 (水)

仙台エコーLCレディの会の総会が、錦ヶ丘アーリー迎賓館で開催されました。昨期の決算報告と今期の予定と予算案が承認され、齋藤裕子前LL会長と北川史代前幹事から荒井美佐子新会長と菅原裕美子新幹事への引き継ぎも無事執り行われました。



ゴルフ同好会 総会 2021.7.29 (木)

本総会は集合郎一番町さんにて行われ、昨期の決算報告と今期の予定が発表されました。

川上浩会長と阿部康平幹事から、新年度は佐藤裕司会長と高橋博子幹事へと引き継がれ、今年も和気あいあい楽しくなりそうです！



一年を振り返って



第59代会長
L.橋本 誠一

「コロナ禍の舵取り」

この一年は終始コロナ禍における会運営の舵取りに苦心した一年でした。例会と理事会、三大行事に継続アクティビティ、また地区内でのチャーターナイトやキャビネットの行事など様々に計画されましたが、実行は大事を取つての決断が多かったように思われます。そんな中でも、お歳祝いは該当者だけで、野草園での関連アクティビティも仙台市のガイドラインに則つて開催されるなど、出来る方法を考えての実行を選ぶ機会多くありました。

そんな一年ではありましたが、内ヶ崎酒造社への酒蔵見学とやくらいでエコーの夕べを実現出来たことはとても印象深く、コロナ禍にあって、ご参加頂いた会員とご家族同志の交流を深めることができ、たいへん嬉しく思っております。また、仙台こだま支部の開設は、当クラブのWithコロナの時代に即した将来のアクティビティの可能性を拓げるものになると想っています。大学生ネットワークとライオンズクラブが手を取り合い、地域の奉仕活動に取り組むべく、これからもしっかりと活動を支えてまいります。

最後に、一年の活動を支えてくださった会員の皆様と三役、森順子氏にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。



第59代幹事
L.阿部 善信

「大きな転機」

2020年7月、コロナ禍で先行きの読めないなか、実行と中止を模索し続けて一年が過ぎていった。それがいまの実感です。この1年の間に第3波、第4波と大きな波がありましたが、今は宮城県内のワクチン接種も進み、大規模接種センターが開設されるなど仙台市内にも明るい兆しが見えつつも、いまだ若者の感染者は増え、オリンピック序盤に東京での感染者が3,000人を超え、全国でも1万人を超える日もあり、収束の日はまだ先のように思います。

任期中の活動は話し合い、相談し、慎重な判断と選択を大事にやってまいりました。自分たちが出来ると判断した事であっても、家族や関係者、社会の目など、これまであまり意識していなかった多くの目に触れることも改めて実感しました。時に「強行」を決断、決行したことでお叱りを受けることもありましたが、そこから学び取つて次の判断材料として積み上げた一年でもありました。

もうしばらくコロナ禍の時代は続くことと思います。いま、私たちのライオンズ活動も大きな転機を迎えていると思えます。この機会に新しい奉仕の形を見つけ、魅力あるものに変化していかなければと思います。今後も積極的に活動に参加し、新会長を応援してまいります。



第59代会計
L.佐々木 弘子

橋本会長、阿部幹事と共に第59代会計を努めさせて頂きました佐々木弘子です。橋本会長の厳しいコロナ禍にあっても適切な判断力と優しさ。阿部幹事の揺るぎない情熱。事務局の方にも助けられ、皆様のご協力を頂戴いたしまして、無事に大役を努めることができましたことを心から御礼申し上げます。三役の一員として何にお役に立てなかつた心苦しさを感じておりましたが、理事会に参加し勉強させて頂いたことが多かつた一年でした。そしてエコーLCの素晴らしさ、皆様の温かさを改めて学ばさせて頂きました。コロナ禍の中にあり中止になった行事もありましたが「新しい明日に進もう We Serve」数々の行事は私の心の中でキラキラと輝いております。特に「こだま支部の誕生」は未来への夢の架け橋のように思えました。このような得難い経験をさせて頂きましたまさに一期一会であり、私の心の財産です。

皆様のこの一年間、本当にありがとうございました。これからもご指導の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。歴史あるエコーLCの益々のご隆盛と皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。





仙台エコーライオンズクラブ 年間計画

2021年9月~12月

行事内容

9月8日(水)	第1424回例会・理事会 ゲストスピーカー KOMACHI労務事務所 宮崎秀一郎 様
9月29日(水)	332-C地区1R1Z/2Zガバナー公式訪問
10月10日(日)	継続アクト どんぐり工作教室 独楽廻し大会 場所:仙台市野草園
10月14日(木)	第1426回例会・理事会
10月28日(木)	お月見家族例会 場所:ホテルモントレ仙台
11月11日(木)	第1428回例会・理事会
11月25日(木)	第1429回例会
11月28日(日)	継続アクト 植物感謝祭落葉焚き 場所:仙台市野草園
12月9日(木)	第1430回例会
12月23日(木)	クリスマス家族例会

Check!!

仙台エコーライオンズクラブのHPへは
コチラから
<http://sendai.echo-lc.org/>



今月号の 寄稿

コロナ禍で仕事が制限されることが多いので勉強でもと思って経済学の本を読んでみました。新書版の「未完の資本主義」という本で、最近の資本主義に関する経済学者の別角度からの捉えかたを紹介している、いわばダイジェスト本です。

これがとてもおもしろくて、よく「資本主義はすでに行き詰まっている」という言われ方をしますが、この本では、このような角度から考えることで資本主義は修正可能であるという道筋を示します。

この中で一番僕の興味を引いたのがデヴィッド・グレーバーという学者のブルシットジョブズ(どうでもいい仕事)という本=考え方でした。簡単に言うと、オートメーションやAIの進歩によって私たちの仕事はどんどん奪われ少なくなっていく。このことに対して私たちは、どうでもいい仕事を作り出してそれを価値のあるもののように扱うことにより、自分の立場を守ったりやりがいを感じられるようにしたりするという考え方です。たしかにそういうことが存在するのは感じます。特にコロナ禍後、やらなくていい仕事を削ぎ落していく中で社長の仕事などはほとんどなくなってしまいました。

経営者の仕事は重要ではあって多くの労働量を要するものではないなら、その時間を振り当てるべきは奉仕活動だったりするのではないかと思い当たりました。「ブルシットジョブズ」の中でもそのことには触っていますし、確かにドッカーライオンズクラブの未来についてNPOが重要な鍵をにぎると言っていたと思います。そんな考え方方が広がってライオンズクラブの活動が活発になればいいのにと思うのですが。

L.佐藤 裕司

新入会員紹介

仙台エコーライオンズクラブに、新たなメンバーが加わりました。これからよろしくお願い致します。



(株)東洋環境開発
取締役
L.林 孝子
スponサー L.倉林 三四郎

編集後記

PR情報委員長 L.大久 晃功

第60代会長として倉林三四郎Lの新内閣が船出しました。会長スローガン「明るく楽しく We Serve Part2」のもと60周年に向けて様々な行事やアクティビティーが予定されています。会員相互の理解が深まるような紙面を心掛けて参りますので、1年間よろしくお願ひいたします。